

7月17日(火)感動の目入れ式

校長先生によって、ついに目が入りました。

「仏像を彫る人は、最後に魂をいれます……。」校長先生から、目を入れることの大事な意味を聞いて、子ども達が神妙な顔になりました。

当の「はりぼて」3体の方は、どんな顔になったか?特活室の「いの七マン」「七味とうがらし」を是非ご覧ください。なかなかの面構えですよ。

阿佐中のはりぼて指導と掛け持ちで、自店のはりぼて制作も抱え、お忙しい中ご指導くださった山岸さん。3人のママ業とご商売もある中で、目入れ式以降も、ブラッシュアップの手を加えてくださっている西川さん。この講師お2人と出会えたことは、子ども達の心の糧になっていくことなのでしょう。山岸さん、西川さん、愛情溢れるご指導、ありがとうございました。

記者は3年前の「ゴリ七」「ゴリーナ」「地球くん」から、杉七の総合学習のはりぼてを見ていますが、今年が一番のハイペースで完成したと思います。

これは、保護者有志のサポートメンバーの力があったからこそ。

どこまで子どもたちが作業し、どこまで大人が手伝うか、その加減は難しいですが「来年にむけて蓄積し、引き継ぎたいノウハウや、課題もあるね」とサポートメンバーの保護者の方から声が上がっています。

8月4日～8日 パールセンター七夕まつり

「いの七マン」「七味とうがらし」デビュー!

8月3日(木)午後1時30分 特別活動室集合………搬出と飾りつけ。

8月8日(水)夜10時 パールセンター事務所付近飾りつけ現地集合
撤収作業を行います。

* 参加できる方は、渡邊先生へ連絡帳でお知らせください。

モチロン「当日アポなし参加」も大歓迎!

50万人(公称)の人に4年1組の作品を発表できるなんてラッキー。